

2 放送用 情報 内容 別 案 文

この案文集は、「やさしい日本語」の案文を情報の内容ごとにまとめたものです。以下のように分類されています。

読み方の注意	24 ページ	建物被害	32 ページ
凡 例	25 ページ	人的被害	32 ページ
情報提供	26 ページ	道 路	32 ページ
地 震	26 ページ	鉄 道	32 ページ
余 震	26 ページ	バ ス	32 ページ
津 波	26 ページ	空 路	33 ページ
周辺注意	27 ページ	浸 水	33 ページ
火 災	27 ページ	外 国 人	33 ページ
避難指示	28 ページ	災害対策本部	33 ページ
運 転	30 ページ	ペ ッ ト	33 ページ
応急処置	30 ページ	電 気	34 ページ
電 話	31 ページ	ガ ス	34 ページ
救 援	31 ページ	水 道	34 ページ
デ マ	31 ページ	店	34 ページ
崖 崩 れ	32 ページ	休 校	34 ページ
病 院	32 ページ		

このページの情報は、下記のホームページでも確認することができます。
<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/newmanual/1/1-2.html>

読み方の注意

読み方は、全体的にゆっくりと、一語一語はっきり発音してください。

文節ごと、文と文の間にポーズを入れて読んでください。

例：短いポーズ 、長いポーズ
「できるだけ 電話を 使わないでください 」

いつ（時間）、どこで（場所）、だれが、何をする、「...してください」
「...に注意してください」などの言葉はくりかえして言って、強調してください。

数字の発音は下の表を基本とします。

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ゼロ	イチ	ニ	サン	ヨン	ゴ	ロク	ナナ	ハチ	キュウ	ジュウ

日時を言うときは、すべて表のとおり読んでください。

例外もあります。 9時 = くじ 4時 = よじ

凡 例 (文例の中にある記号の説明です)

[] ----- 場所、地区名、建物名を[]の中に
書き入れてください。

{ } ----- 物資の名称や案内資料名、周波数、言語名を
{ }の中に書き入れてください。

----- 数字を書き入れてください。

----- 鉄道会社名、航空会社名、企業名などを
書き入れてください。

* * - * * * * ----- 電話番号を書き入れてください。

【午前・午後】00:00 --- 12 時間表記の時間を書き入れてください。

*月*日 ----- 月日を書き入れてください。

・(中点) ----- 並列の記号です。

情報提供	こちらは です。
	ラジオやテレビはいつもつけておいてください。消さないでください。
	このままラジオを聴いてください。
	は、地震について新しいお知らせがあるとき、すぐお伝えします。

地震	今から、地震についてお伝えします。
	地震は止まりました。落ち着いてください。
	今日、【午前・午後】00：00頃、[]で地震がありました。
	震源地は[]です。地震の中心は[]です。
	震源の深さは キロです。
	地震の強さを示すマグニチュードは です。
[]で震度 です。	

余震	これから、大きい地震が起きるかもしれません。
	これから、余震が起きるかもしれません。これから、あとから来る地震が起きるかもしれません。
	余震に気をつけてください。あとから来る地震に気をつけてください。
	今日、【午前・午後】00：00頃、[]で余震がありました。
	今日、【午前・午後】00：00頃、[]であとから来る地震がありました。

津波	津波に気をつけてください。高い波に気をつけてください。
	海（川）から離れて、高いところに避難してください。海（川）から離れて、高いところに逃げてください。
津波がないとき	この地震で津波はありません。この地震で高い波はありません。
津波があるかわからないとき	この地震で津波が来るかどうかはわかりません。この地震で高い波が来るかどうかはわかりません。

周辺注意	頭の上に気をつけてください。
	倒れやすいものに気をつけてください。
	まず、自分の体を守ってください。
	片付けるときは、厚い手袋をしてください。
	割れたガラスや皿などに気をつけてください。
	いつでも靴やスリッパを履いてください。
	壊れた建物や家具に気をつけてください。
	狭い道、壁の近くは危ないです。狭い道、壁の近くに行かないでください。
	周りをよく見てください。危ないところに行かないでください。
	自動販売機に気をつけてください。倒れるかもしれません。自動販売機の近くに行かないでください。
	切れた電線に触らないでください。
	ヘルメットや帽子、座布団などで頭を守ってください。頭のケガに気をつけてください。
	頭の上にあるもの、タンスなど大きな家具に気をつけてください。
倒れそうなものに気をつけてください。	

火 災	すぐ火を消してください。
	ガスの元栓をしめてください。ガスが出ないようにしてください。
	火が出たら、すぐ火を消してください。
	ガス、ストーブ、湯沸かし器、風呂は使わないでください。
	火は消えていますか。もう一度確かめてください。
	ガスは漏れていませんか。
	まだ火を使わないでください。
	タバコを吸わないでください。
	火事に気をつけてください。
	電気のブレーカーを切ってください。電気がつかないようにしてください。
	停電していてもロウソクは使わないでください。電気が止まってもロウソクは使わないでください。
	火を使うと危ないです。火事になるかもしれません。懐中電灯を使ってください。手に持つ電灯を使ってください。
	避難する前に、火を消したか、もう一度確かめてください。逃げる前に、火が消えているか、もう一度確かめてください。
	今、[]の近くで火事です（[]が燃えています）。
	ヶ所がまだ火事です。ヶ所がまだ燃えています。

避難指示	外は危ないかもしれません。外をよく見てから逃げてください。
	外が安全なとき、外に出てください。
	避難するとき、歩いてください。逃げるとき、歩いてください。
	ドアや窓を開けてください。逃げるための出口を作ってください。
	エレベーターを使わないでください。停電や余震があると、エレベーターから出られなくなることがあります。電気が止まったり、あとから来る地震が起きたりすると、エレベーターから出られなくなることがあります。道がとても混むので、歩いて逃げてください。
	これから電気が止まるかもしれません。懐中電灯と携帯ラジオを準備してください。手に持つ電灯と手に持つラジオを準備してください。
	これから水が止まるかもしれません。水をたくさん準備してください。
	避難する準備をしてください。逃げる準備をしてください。
	次のものを準備してください。
	飲む水と食べ物、紙の皿を持ってください。 料理に使う道具（カセットコンロ、包丁、アルミホイル、ラップ）を持ってください。
	服、メガネ、オムツ、女性用の生理用品を持ってください。
	お金、通帳、ハンコ、パスポート、他の大切なもの（大事なもの）を持ってください。
	懐中電灯と携帯ラジオを持ってください。手に持つ電灯と手に持つラジオを持ってください。 携帯電話、ライター、マッチ、電池を持ってください。
	ケガを治す道具（バンソウコウ、包帯、消毒薬など）、マスク、いつも飲んでいる薬を持ってください。
	トイレットペーパー、ティッシュペーパー、ウェットティッシュを持ってください。
	タオル、傘やレインコート、ゴミ袋、ビニール袋を持ってください。
	次のとき、避難してください。次のとき、逃げてください。
	火事が近いとき、避難してください。火事が近いとき、逃げてください。
	崖の近くにいたり、山の急なところにいるとき、逃げてください。
	市、警察、消防からお知らせがあったとき、避難してください。市、警察、消防からお知らせがあったとき、逃げてください。 自分が危ないと思ったとき、避難してください。自分が危ないと思ったとき、逃げてください。

避難指示	避難するとき、気をつけることを言います。逃げるとき、気をつけることを言います。
	歩いて避難してください。車やオートバイを使わないでください。消防車、救急車のじゃまになります。歩いて逃げてください。車やオートバイを使わないでください。火を消す車、病気・ケガをした人を助ける車のじゃまになります。
	持ち物は全部リュックサックに入れてください。手には何も持たないでください。
	ケガをしないように底の厚い靴を履いてください。
	動きやすい服を着て、燃えやすい服はやめてください。
	ヘルメットや帽子、座布団などで頭を守ってください。頭のケガに気をつけてください。
	自分がどこにいるか紙に書いて家に置いてください。家族の人が来たとき、見ます。あとであなたを捜しに来た人が見ます。
	近くの人と一緒に避難してください。近くの人と一緒に逃げてください。
	決められた避難場所、近くの公園、安全な建物に避難してください。決められた逃げるところ、近くの公園、安全な建物に逃げてください。
	避難場所がわからない人は、近くの人に聞いてください。逃げるところがわからない人は、近くの人に聞いてください。
	避難するとき、安全な道を歩いてください。逃げるとき、安全な道を歩いてください。
	狭い道、壁の近く、川の近く、山の急なところに行かないでください。
	避難が必要になった人は、警察、消防のお知らせを聞いてください。逃げるときは、警察、消防のお知らせを聞いてください。
	みんなと(で)一緒に避難してください。みんなと(で)一緒に逃げてください。
	荷物は少なくしてください。
	ケガに気をつけてください。
	危ないところに行かないでください。
	今、[]に避難勧告が出ました。[]にいる人は避難してください。[]にいる人は逃げてください。
	避難場所は[]です。逃げるところは[]です。 []の避難場所では、水・食べ物・毛布・情報などがもらえます。

運 転	車を運転している人は、車を道の左に停めてください。
	車の運転についてお伝えします。
	車を運転している人は気をつけてください。
	道の真ん中に車を止めないでください。消防車、救急車のじゃまになります。火を消す車、病気・ケガをした人を助ける車のじゃまになります。
	橋の上や橋の下に車を止めないでください。
	倒れやすいものの近くに、車を止めないでください。
	(車についている) ラジオを聴いてください。
	車を動かすとき、気をつけてください。
	車から出るとき、エンジンを止めてください。
	車の窓は閉めてください。
	車のドアに鍵をかけないでください。
	車の鍵は車につけたままにしてください。
	火事の近くを走らないでください。走っている車は、他の道を走ってください。消防車、救急車のじゃまになります。火を消す車、病気・ケガをした人を助ける車のじゃまになります。

応急処置	近くでケガをしている人はいませんか。ケガをしている人がいたら、応急処置をしてください。ケガの手当てをしてください。
	ケガをしたとき、水で洗ってください。
	ケガを消毒して、布で押さえてください。
	骨が折れたとき、添え木を当ててください。まっすぐな硬い板などを当ててください。動かさないでください。まっすぐな硬い板と体の間にタオルを入れてください。
	やけどは、水で冷やしてください。冷やしたあと、きれいな布で守ってください。
	倒れて息をしていない人、心臓が止まっている人がいたら、助けてください。すぐに 119 番に電話をしてください。救急車が来るまで、人工呼吸をしてください。心臓マッサージをしてください。

電 話	消防車、救急車は電話で呼んでください。火を消す車、病気・ケガをした人を助ける車は電話で呼んでください。
	電話は混んでいます。できるだけ電話を使わないでください。
	電話の受話器が外れていたら、元に戻してください。公衆電話の方が家の電話よりかかりやすいです。
	[]で電話を使うことができません。
	119番は消防車、救急車のための電話です。119番は火事するとき、病気・ケガのときのための電話です。
	消防車、救急車を呼ぶときだけ、119番に電話してください。火を消す車、病気・ケガをした人を助ける車を呼ぶときだけ、119番に電話してください。
	[]で電話を使うことができます（を使うことができるようになりまし）。

救 援	ケガをした人は、大きい声で近くの人を呼んでください。
	ケガをした人がいたら、大きい声で近くの人を呼んでください。近くで困っている人はいませんか。みんなで助けてください。
	みんなで声を掛け合ってください。大丈夫か聞いてください。
	お年寄り、小さい子供、体の不自由な人たちは大丈夫ですか。声を掛けてください。
	お年寄りや子供の手を強く持ってください。赤ちゃんを強く抱いてください。大丈夫だと言ってください。
	近くで倒れた家の下にいる人はいませんか。被害がたくさんあるところでは、警察や消防はすぐには来られません。近くの人と助け合ってください。大丈夫か聞いてください。

デ マ	うその話を信じないでください。
	が正しいお知らせをします。
	避難するとき、正しいお知らせを聞いて動いてください。逃げるとき、正しいお知らせを聞いて動いてください。
警察、消防のお知らせを聞いてください。	

崖崩れ	[]で崖が崩れています。[]で山の急なところが崩れています。
-----	----------------------------------

病院	ここから病院についてお伝えします。
	[]の病院は開いています。
	[]の病院は混んでいます。
	[]の病院では[]語が使えます。

建物被害	[]の近くで、たくさんの建物が壊れました。壊れた建物の下で動けない人もいます。
	[]で、全部壊れた建物が 件あります。
	[]で、半分壊れた建物が 件あります。

人的被害	死んだ人、ケガをした人の数をお伝えします。
	死んだ人は 人です。命が危ない人は 人です。どこにいるか(いる場所が)わからない人は 人です。大きいケガをした人は 人です。大きいケガをした人は[]にいます。小さいケガをした人は 人です。

道路	[]の道を通ることができません。
	[]では、道の片方だけ通ることができます。
	[]の道が混んでいます。
	[]の道を通ることができます(を通ることができるようになりまし)。)

鉄道	線、[]から[]まで電車が動きません。
	線、[]から[]まで電車が動きます。

バス	[]ではバスは動きません。
	[]ではバスは動きます。

空 路	[]空港に【午前・午後】00：00に着く予定の便は、[]空港に 帰りました（戻りました）。
	今、[]空港は地震のため使うことができません。
	[]空港では飛行機は飛びません。 今、[]空港を使うことができます。[]空港で飛行機は飛びます。

浸 水	[]で川（海）の水があふれました。川（海）の近くに住んでいる人は 気をつけてください。
-----	---

外 国 人	ここで、外国人のみなさんにお伝えします。
	日本語のわからない人は[]に行ってください。
	通訳、外国語のわかる人が[]にいます。
	あなたの国の大使館にあなたが大丈夫かどうか知らせてください。 []に行ってください。
	ラジオで外国語のニュースがあります。紙と書くものを持ってください。 []語はFM []MHz・AM []kHzで【午前・午後】00：00 から【午前・午後】00：00までです。
	外国人が相談できる場所があります。わからないことがある人は []で相談できます。相談できる時間は【午前・午後】00：00から 【午前・午後】00：00までです。

災害対策本部	[]の災害対策本部が[]にできました。
	災害対策本部は地震のときにみなさんを助けます。災害対策本部からの お知らせをよく聞いてください。これから災害対策本部からのお知らせを します。

ペ ッ ト	動物がいる家では、動物が逃げないようにしてください。 怖がらないように、声をかけたり、体を触ったりしてください。
-------	---

電 気	今、[]で電気を使うことができません。
	今、[]で電気を使うことができます（を使うことができるようになりまし）。

ガ ス	[]でガスが漏れています。火を使わないでください。
	[]でガスが止まっています。ガスを使うことができません。
	[]で都市ガスが止まっています。都市ガスを使うことができません。
	[]でガスを使うことができます（を使うことができるようになりまし）。
	[]で都市ガスを使うことができます（を使うことができるようになりまし）。

水 道	[]で水道を使うことができません。
	[]で水道を使うことができます（を使うことができるようになりまし）。

店	ここで、お店についてお伝えします。
	[]の[]にお客がたくさん来て、ケガをした人がいます。
	[]は今、[]を売っています。

休 校	学校についてお伝えします。
	[]の小学校、中学校は全部休みです。